

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
満期保有目的の債券……償却原価法（定額法）によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法  
無形固定資産……定額法によっている。
- (3) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	6,669,818	240,640,444	237,427,383	9,882,879
投資有価証券	1,036,330,182	237,427,383	240,640,444	1,033,117,121
小計	1,043,000,000	478,067,827	478,067,827	1,043,000,000
特定資産				
周年事業積立資金	7,000,000	1,000,000	0	8,000,000
小計	7,000,000	1,000,000	0	8,000,000
合計	1,050,000,000	479,067,827	478,067,827	1,051,000,000

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	9,882,879	( 5,941,173 )	( 3,941,706 )	—
投資有価証券	1,033,117,121	( 959,857,827 )	( 73,259,294 )	—
小計	1,043,000,000	965,799,000	77,201,000	—
特定資産				
周年事業積立資金	8,000,000	0	8,000,000	—
小計	8,000,000	0	8,000,000	—
合計	1,051,000,000	( 965,799,000 )	( 85,201,000 )	—

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
ソフトウェア（申請サポートシステム）	4,147,200	3,939,840	207,360
ソフトウェア（申請サポートシステム(改修)）	539,000	374,304	164,696
ソフトウェア（財団関係者情報管理システム）	2,156,000	467,133	1,688,867
合計	6,842,200	4,781,277	2,060,923

### 5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
利付国債 第332回	9,998,132	10,052,000	53,868
利付国債 第338回	10,009,000	10,096,290	87,290
利付国債 第10回	30,398,000	31,935,000	1,537,000
高速道路機構債 第116回	100,000,000	100,330,000	330,000
第13回NTTファイナンス社債	100,511,008	103,758,700	3,247,692
高速道路機構債 第235回	101,040,100	105,790,000	4,749,900
電源開発債 第60回	99,827,464	91,690,000	△ 8,137,464
電源開発債 第60回	100,496,158	91,690,000	△ 8,806,158
三菱ケミカルHD社債 第23回	101,930,894	93,984,000	△ 7,946,894
利付国債 第156回	40,703,220	38,748,000	△ 1,955,220
三菱ケミカルHD社債 第37回	100,896,010	88,410,000	△ 12,486,010
第46回東京電力パワーグリッド社債	99,093,939	92,740,000	△ 6,353,939
第36回東京電力パワーグリッド社債	41,262,064	39,354,800	△ 1,907,264
28回光通信社債	96,951,132	95,030,000	△ 1,921,132
合計	1,033,117,121	993,608,790	△ 39,508,331

### 6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額	
基本財産運用益の振替額	7,946,175
特定資産運用益の振替額	140
合計	7,946,315